

広報 ごとしき

主な内容

新市名募集	2
災害対策	3
議会だより	4~7
ごとしきNOW	8~9
住基ネット	10
おしらせ	11~12
高田屋嘉兵衛公園通信	13
情報ひろば	14~16

8月号

2003年 No.481

発行 平成15年8月15日/兵庫県津名郡五色町役場

編集 五色町役場企画情報課

TEL 0799-33-0160/FAX 0799-33-0458



勇壮に!! 長林寺「つかいだんじり」

7月17日夜、都志万歳の長林寺で万歳ねり物団による勇壮な「つかいだんじり」が奉納されました。

このつかいだんじりは町指定文化財になっており、一定のリズムで太鼓を打ち続ける二人の太鼓打を乗せただんじりをかき手が力強く縦、横、斜め、そして逆さと360度回転させながら練り歩く、大変勇壮で、見応えのあるだんじりです。

五色町では、

**「変えよう、変わるう、
創るう新生五色」**

の実現に向けて、皆様のご意見・ご提案をもとに町政を進めて参ります。

下記アドレスへお寄せ下さい。

【来馬町長アドレス】

a_kuruma@town.goshiki.hyogo.jp

【役場代表アドレス】

webmaster@www.town.goshiki.hyogo.jp

町の人口・世帯数

(平成15年7月1日現在)

世帯数	3,744世帯 (+2)
人口	11,493人 (-2)
男	5,503人 (-1)
女	5,990人 (-1)

新市の名称大募集

応募
できる人

どなたでも応募できます。

応募の
制限

1人で何点でも応募できますが、同一人の同一名称の応募は、1点限り有効とします。

懸賞

☆名付け親大賞(会長賞)

新市の名称として選ばれた作品の応募者の中から抽選

10万円相当の商品券……………1名

☆名付け親賞(副会長賞)

上記の応募者で名付け親大賞から漏れた者の中から抽選

3万円相当の商品券……………2名以内

☆特別賞

名付け親大賞、名付け親賞の受賞者を除く応募者の中から抽選

5千円相当の地元特産品……………13名

応募方法

「新市の名称(ふりがな)」「名称の意味または理由」「住所」「氏名(ふりがな)」「電話番号」および「年齢」をご記入のうえ、応募ハガキ、官製ハガキ、ファックスまたは電子メール(ホームページに専用フォーム有)により協議会事務局にご送付ください。また、両市町の合併推進窓口にご持参いただくこともできます。

募集選定
基準

名称は漢字、ひらがな、カタカナおよびこれらの組み合わせにより表記された読み書きが容易なものとし、既存の市町名にない名称で、次の条件の1つ以上に該当する名称とします。

- 洲本市と五色町が地理的にイメージできる名称
- 洲本市と五色町の特徴を表す名称
- 洲本市と五色町の歴史・文化にちなんでいる名称
- 理想や願いが感じられる名称

※洲本市と五色町では、①新設合併をめざし、旧市町名を使用しないこと、②将来の淡路一市の実現を願い、「淡路市」(ひらがな、カタカナを含む)の名称を使用しないことを確認しています。

選定方法

協議会において、応募された名称の中から5点の候補を選定し、これらの中から新市の名称を決定します。

募集期間

平成15年8月20日(水)～9月30日(火) ※当日消印有効

その他

応募された作品に関する
いっさいの権利は、洲本市・五色町合併協議会に
帰属します。

お問い合わせ・応募先

〒656-8686 洲本市本町3丁目4番10号
洲本市・五色町合併協議会事務局
TEL.0799-26-3777 FAX.0799-26-3778
<http://www11.ocn.ne.jp/ssgappei/>

災害は忘れた頃にやってくる

南海地震って知ってる？

地球表面はプレートと呼ばれる動く岩盤で覆われていて、そのプレートが互いに押し合っており、プレートがずれる時に海底で巨大な地震が発生します。

駿河湾南方から四国沖の海底に平均水深約4,000mの南海トラフと呼ばれる海溝があり、これと接するようにユーラシアプレート、フィリピン海プレートの境界があり、紀伊半島から四国沖でプレートがずれて発生するものが南海地震です。

津波はどうして起こるの？

海底のプレート境界で、ユーラシアプレートが跳ね上がる（地震発生）ことによって大量の海水が盛り上がり、その海水が周囲に伝わって津波となります。

津波はなぜ怖いのでしょうか？

- 淡路地域への到達予想時間 約50分（第1波のピーク）
- 襲ってくる波の高さ 高いところで約5.8m（五色町では0.8mの予想）
- 地震の揺れにも注意（揺れの時間は数十秒から1分と長く続く）
- 津波は1波、2波、3波…と繰り返し襲ってくる（必ずしも第1波が最大とは限らない。）
- 少なくとも6時間以上は警戒が必要

では、どうすればいいの？

- 地震の次には津波がくるぞ！（情報を入手して、すぐ避難）
- 大きな揺れを感じたら、直ちにできるだけ高いところへ避難
- 地震の揺れを感じなくても、津波警報が発令されたら、直ちに避難
- 車による避難は原則禁止
- 正しい情報で、落ち着いて避難
- 津波警報が解除されるまで、ずっと避難
- みんなで助け合って避難

日本は、地震、台風、豪雨など、自然災害が発生しやすい国土です。災害を未然に防止し、被害を最小限にとどめるには、住民の皆さん一人ひとりが災害に対する知識を深め、災害に対する備えを充実させる必要があります。

国の地震調査委員会によると、今後30年以内に紀伊半島沖を震源とする南海地震が発生する確率は40%といわれています。南海地震が発生した場合、地震の揺れにはもちろん、津波にも注意しなければなりません

先の阪神淡路大震災においては、構造物の被害が人的被害につながっていたことを考慮しますと、地震に対しては、構造物の補強が大変有効と考えられます。避難するには、生命の確保が前提なのです。

皆さんも一度、自分の住む家などが本当に地震に耐えるのかチェックしてみてもはどうでしょうか。

■避難所一覧

地区	施設名	所在地	FAX 電話	構造収 容人員	空地収 容人員	備 考
都 志	五色町民センター	都志170	33-1320 33-0160	RC2 200	0	
	都志小学校	万歳931	33-1310 33-0031	RC3 200	300	
	健康村トレーニングセンター	大日707	33-0184 33-1254	AC1 200	600	
	高田屋記念公園「浜千鳥」	都志1087	33-1603 33-1600	RC2 100	600	
	五色町健康福祉総合センター	大日707	33-0318 33-0503	RC2 100	0	身障者等弱者指定
鮎 原	防災センター「都志会館」	都志282	33-0173 33-0173	RC1 40	0	
	鮎原小学校	南谷559	32-0019 32-0009	RC3 150	300	
	老人憩いの家 あいはら荘	南谷361	無 32-0533	RC2 80	0	
広 石	鮎原地区消防拠点施設	南谷360-2	32-1519 32-1519	RC2 40	0	
	五色中学校	北125	35-0317 35-0316	RC3 300	800	
	広石中学校	下961	35-0236 35-0215	RC3 120	100	
	五色町地域福祉センター	中90-5	35-1167 35-1166	RC2 80	0	
鳥 飼	広石地区消防拠点施設	中91-1	35-1190 35-1190	RC2 30	0	
	鳥飼小学校	中310	34-0458 34-0458	RC3 150	300	
	鳥飼コミュニティセンター	中315	無 34-0923	RC2 50	0	
堺	五色町防災センター	浦1918-1	34-0303 34-0303	RC1 80	50	
	堺小学校	上堺25	35-0080 35-0020	RC3 100	150	
	堺地区消防拠点施設	上堺119-1	35-1019 35-1019	RC2 30	0	

議会だより

第308回定例会における一般質問は、3議員からなされた。概要は次のとおりです。



▲山崎議員

Q合併問題

①調整・協議事項

②福祉事務所

③対等合併とは

①事前に合意に達せず、合併後に決定する事項が多すぎないか。(このことは五色の意志が実現せず、地域特性、ビジョンにも支障を来す。

②福祉事務所は一般的には福祉全般(福祉水準等も含めて)を担当する。この事務所を、決裁権も含めて五色に置く気配が洲本にさらさらないことは、町長、市長間の覚書の「健康福祉機能を五色に置く」という約束に反しないか。

現行五色の福祉の水準は新市に引継がれずさらには何もかもが新市発足後ないがしろにされる懸念なしとしない。

③現実はいわゆる吸収合併になるおそれがある、言うところの「対等合併」とは何かを問う。

何でもかでも合併して市にしてしまえということではないはず、肝心の協議、内容が整うまで合併時期の延期も念頭に

おいてはどうか。
来馬町長

合併協議会で議論しているのは新市が発足してから新議会での新市のあり方を決めるものと、現在の議員で先に決めて円滑にスタートできるように決めておくべきものとを区分して調整・議論している。

福祉事務所の案件については五色町の地域包括ケア体制が継承できるよう新市計画への位置づけと健康福祉の機能をフォローしていく組織体制を旨指して折衝している。合併は現在の旧市町の境界とか組織を解体して各地域の特性を尊重しながら新市を設置するもので人口5万人の新しい市を形成していくというスタンスからスタートするのが重要であり、それぞれの地域特性やノウハウを活用して相乗効果を発揮して住民の皆さんに合併の成果を評価されるものに仕上げるよう努める。

Q海岸浸食(鳥飼浦)及び県道鳥飼浦洲本線(鳥飼浦)対策
海岸浸食による生活被害(家屋、通行など)と県道鳥飼浦洲本線の拡幅と曲折の対策を問う。とくに行政の守備範囲が県であるから「県に取継ぐ」というのではなく住民生活の支障からして町民と接する第一線の行政として強力な対応が必要である。

来馬町長

五色海岸は国土交通省の海

岸保全地域に指定された区域で国が国土保全という視点で管理することになっているが県が委任を受けて浸食対策、防災対策を行っている。現在一部工事を施行しているが引き続き現在の施行箇所(南側西淡町境までと北側の鳥飼漁港防波堤まで整備を促進するよう要請を続ける。

県道鳥飼浦洲本線の改良は洲本市・五色町の合併を契機として合併重点支援路線として取り組むよう要請して折衝を重ねる。

Q教育

①学力向上

②学区自由化

①学校教育はもろもろの人間形成にあるが、学力は最も重要であるのに多数の生徒が塾で勉強をしている現状をどう考えるか。

②洲本で近く導入する「校区自由化」に対しての対応を問う。

十川教育長

児童生徒の学力については基礎基本をしっかり押さえて確かな学力をつける新学習指導要領に基づく教育改革は昨年から実行されており、町内各学校でも確かな学力向上のための特色ある学校づくりを進めている。

学校の弾力化は洲本市では16年4月をめどに取り組んでおり洲本市の動きを踏まえながら本町でも既に教育委員会内部で検討しており、校長会、教頭会でも研究を進めている。

Q管理職の配置替え

管理職が同一ポストに長く在任することには長所短所がある。しかし私は一定期間毎に異動せしめることのメリットの方を採る、新年度当初にそうすべきでなかったか。

来馬町長

職員の人事異動によって職場の活性化とか職員の意識刷新は当然であるが、合併協議が重要な時期でありスムーズに進めるために4月の人事異動は一般職にとどめたが合併協議がある程度落ち着き、組織体制が見えた段階で実施する。

Qインターネット、ホームページ

インターネットについての内容は3月の場でとり上げて以降も変化はなかった、また五色浜の映像も現場と違ってPRの効果も考えられるが事実の放映の方がいいのではないかと。

高田総務課長

五色町のホームページは必要な情報を各課から情報提供して掲載しているがこの度行政内部組織を見直して各課に専任の情報通信の連絡員を置いて町の広報、CATVの掲載も含めて広報することにした。現場と異なる写真については、新しいものに置き換える。



▲木元議員

Q入札制度改革

①検討委員会の設置

②公益通報制度の検討

①公平・公正・透明性のある入札契約制度を確立するために検討委員会を設置すると聞いているがどうなっているのか。

②公益通報制度を検討してはどうか。又違反を犯した業者に対して「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」には自治体の長のとるべき条文があるがどのような対応をしたのか。

来馬町長

既に4月から検討委員会が発足して鋭意議論を進めており成果が見えた段階で入札契約制度改革を行う。

公益通報制度を入札契約制度の中に組み込むかは十分検討したい。法律に基く公正取引委員会への届けについては五色町として既に通知済みであり、その取り扱いの動向を注目しており公正取引委員会の対応も視野に入れて検討する。

Qほ場整備事業に係る負担金徴収
ほ場整備事業に係る一部の地区で負担金が未納になっていることについて町長は3月議会一般質問で関係者と話し合うと答弁されたが、その後どうなっているか。

来馬町長

既に3月の定例会で答弁したとおり、議会で議論いただき方向付けをいただいたものを踏まえて既に動いている。実状を肅々と実行していき、その中で理解が得られない面があれば理解を深める努力を今後もしっかり進める。

Q健康福祉

①健康道場について

②タラソテラピーについて
町長は4月に健康道場へ入所体験されたが、今後五色町として健康道場の位置づけと運営についての考えを問う。

②タラソテラピーは健康を発信する五色町にこそ必要な施設であり、町民の健康増進、医療費の削減にも期待出来る。と確信します。他にはない健康道場と共に健康、医療、福祉の核として早期実現に向けての考えはどうか。

来馬町長

健康道場は健康と福祉の町五色のセールスポイントであり全国でも唯一の公立施設なので沢山の人が利用いただきたい。施設運営については入所された方が快適に健康管理し、憩いの場として過ごしていただきりピーターを作り出すために内装等一部施設を改修する。

道場としての内容は非常にきつちりとしているが、絶食療法を中心にしてきたので60歳以上の人は利用出来なかったが絶食療法と食事療法の2本立てにすることにより利用拡大が図れる。タラソテラピーは効率的に運営するために風力発電を利用してローコストの熱源対策に時間を要したが技術的に可能なのでスピードアップして具体の検討に入る。

Q合併問題

住民説明会について

合併協議会だよりが発行されているが一方的な情報発信であり、合併は町民と共に考え進めなければなりません。早急に説明会を開催して経過報告

告なり意見交換により意識把握のうえ合併協議に臨んでいただきたい。

来馬町長

合併協議の中で新市建設計画等の住民に直結した内容が出てきたときは情報提供して意見を向うのが当然と理解している。既に地域ビジョン策定の募集をしたり懇話会を開いたり合併に向けての地域のニーズを直接的に反映できるように取り組んでいる。

Q学校教育

いきいき学校応援事業について

地域住民の参画と共同による新施策「いきいき学校応援事業」として今回の議案に県補助金59万5千円を予算計上しているが推進委員、コーディネーターなど事業実施の体制は整っているのか。

十川教育長

昨年新学習要領がスタートして学校週完全5日制に移行した事から土曜日いきいき学校を推進しているもので人格の形成、社会のマナーを地域でいろいろな体験を重ねて身につけるために既に事業実施に向け各学校共校区の自然とか歴史、文化について詳しい方々にお願いして事業推進委員会を立ち上げている。



▲小坂議員

Q有事法制について

有事3法が衆・参議院で可決されましたが、地方自治体に有事の際の「責務」として自治体管理の公営バス、救急車、診療所の提供を強制させ競争業務を押しつけることについての見解を問う。

来馬町長

有事法そのものは国政レベルの問題であり、地方自治体は有事の際には避難民の誘導とか応急措置の医師、消防、救急活動が役割と理解している。ハングの時に対して適切に対応する心構えが当然必要と思うが、願わくば発生しないような国策と外交に期待する以外にない。

Q合併について

洲本市との合併協議会、各課による「すり合わせ」が進んでいるが10年、20年先住民に夢や希望を与えるものが見えず洲本市は合併を軽く見ているのではないが、覚書基本項目の健康福祉、地域特性の中核部門機能を五色分庁舎に置く担保が確認されるまで協議会辞さずの構えがあるのか。

来馬町長

何かを取り合うとかでなしに新しい町をつくるという基本スタンスを持って、お互いの相乗効果を生かして、どんな新しい町をつくるかという視点をペーシングした展開が必要で、洲本市側の塾度が気になるという指摘については洲本市長の責任の範囲であり市長に申し入れをする。

将来どうなるのだろうかではなく、どういう町を自らつくる

かを皆で議論し、提案することが大事です、その一つとして地域ビジョンづくりを呼びかけており産業育成、道路問題、健康管理の提案が出ており、住民の皆さんに参加いただいて地域ビジョン懇話会を開催して合併後のあるべき姿に対して住民自らが、こういうことを実現したいという住民ニーズを踏まえた将来像を話し合う機会とした。

Q教育関係について

①教育改革について教育長の見解を求めます。

②小中学校の耐震診断について

③小学校低学年の基礎教育充実のための教員増を町独自で出来ないか。

④五色中学校にプールの建設を。

①国会において審議中の教育改革は国策に沿う人づくりであり国家戦略として世界規模の経済競争に勝ち抜く人材育成が強調され教育基本法そのものを変え財界の要求に際して国際競争力を強化するため人材育成を目的としており、基本法そのものを変質させようとしている。現在は国会で審議中であるが教育長の見解を求めます。

②県下の自治体では文科科学省の通達に基づき学校の耐震診断が進んでいるが五色町は実施していない、今世紀前半には南海地震が予想され、学校施設は災害時の避難場所でもあるので早急に実施されたい。

③学校週完全5日制実施で小学校低学年の基礎学力低下が

問題になっている、パソコンや電算機が使えても、その基礎が理解できない状況が問題であり、基礎教育の充実、学力向上のために町独自で教員採用するべきでないか。

④五色中学校のプールが阪神淡路大震災以降使用不能となつているが改修するか新たに設置する計画はあるのか。

十川教育長

国の盛衰は教育にあり、教育は人なりと考えているが現基本法が制定されて55年経過し、その間社会経済情勢が様変わりしているのに一度も改正されず現代社会に対応しきれない部分があり今回の改正が出てきているが、国会で審議中でもあり静観するしかない、現行の教育基本法を尊重しながら学校現場又、生涯学習等で生かしていくのが努めと思つている。

学校の耐震診断については、文科科学省の通達では平成15年度から17年度の間になっており本町でも既に計画を上げていますので早急に実施するよう努力する。

小学校低学年の基礎教育の充実については、基礎基本をより丁寧に教えるため教員定数以外に加配教員を配置しており、義務教育の人的配置は国県によるもので今後も現行を維持する。

中学校のプールは昭和53年に建設したもので近年老朽化が激しく使用不能となつており、補修、改築には多額の経費を要するので撤去も視野に入れながら必要性を検討している。

議会視察・研修レポート

五色町議会の委員会所管事務調査として先進地を視察しました。各常任委員会より報告します。

総務常任委員会

総務常任

委員会は7月9日から11日、所管事務調査で青森県三戸郡田子町を訪問し、合併に揺れる三戸郡の実情について、町長、議長の出席をいただき、田子町担当課の説明を聞き、意見交換してきました。



私たちが訪問した田子町は、人口7200人あまりの山村で、たばこやニンニクなど農業が中心の町で、八戸から40km以上離れたところであり、合併しない三戸町を挟んだいわゆる「飛び地」であります。また、田子町の隣は秋田県と岩手県であり県境の町であります。田子町を含む三戸郡10町は、現在、八戸市との合併を考えるグループ、五戸町を中心とするグループ、合併をしない選択をした三戸町という3つのグループに分かれています。

八戸市と近隣3町(階上町・福地村・南郷村)は13年4月から任意の研究会を立ち上げ検討を進めていましたが、田子町・南部町・名川町の3町も14年4月から、この研究会に参加し、15年4月から法定協議会を設置し、本格的な協議を進めることになりました。その際、五戸町・倉石村との合併

協議を考えていた新郷村もこの合併協議に参加することになりました。

そうしたことで、八戸市を中心に8市町村での合併協議が進む一方、五戸・倉石の2か町村での合併協議、合併をしないことを決めた三戸町の3つの選択に分かれました。

八戸市は現在24万2000人の人口を有し、8市町村の合併で人口が30万人になり、中核都市としての位置づけがされることとなります。

合併協議会は各市町長及び助役、議長、議員2名、学識経験者3名及び共通委員2名で構成されており、人数が多いので3つの小委員会に分かれ、分担して検討を進めています。

一部事務組合については、事業により、郡内、郡外等その組み合わせがバラバラで、調整については今後の協議によることになりそうです。

合併の方法については、八戸市及びその近隣町村は吸収合併でよいとの判断を示しているが、田子町は対等合併を主張しており、現在議論をしているという。

合併しない選択をした三戸町では、過去に合併協議を進めてきた田子町を始め3町が八戸市との合併協議を進めようとしていることに対し、3月議会で「隣の動向を見ながら三戸町の生きていく道を決める。」と当分の間は静観する構えである。

平成12年から地方交付税(33億円)の減額が大きく、14年までに5.6億円、15年度では8億円の減

額になると試算しています。

田子町でも、八戸市との協議の前に、三戸・名川・南郷との4町村での合併が話し合われたが、それ以外に岩手県(二戸市)との合併も模索されたが最終的に八戸市との合併協議を進めることとしました。

文厚常任委員会



文厚常任委員会は5月14日から15日、秋田県鷹巣町における福祉施策並びに青森県市浦村のタラソテラピー施設の調査・視察を行いました。

た。

鷹巣町は、秋田県の県北のほぼ中央に位置する人口2万3000人、高齢化率27.25%の町です。平成4年からデンマークをモデルとして、行政が住民ボランティア組織であるワーキンググループとともに、高齢者福祉を中心とした福祉施策と取り組み、つくりあげてきた「福祉の町」として、全国的に知られています。ソフト面では、24時間ホームヘルプサービス、老人訪問介護、60人以上に上るホームヘルパーの確保。ハード面では福祉拠点である在宅複合型施設「ケアタウンたかのす」をはじめ、その衛星施設である4つのサテライトステーションなど15を超える施設が整備されています。

まず、商店街の中心地に位置し、

住民への各種福祉保健サービスの総合相談窓口施設「元気ワールド」、そして広大な敷地の中に整備された中核施設群の視察を行いました。近年主流となってきた個室(区画)のいわゆる「ユニットケア」での介護が行われている「ケアタウンたかのす」、隣接する介護支援施設「サポートハウス」や介護器具の貸し出しを行っている「補助器具センター」など入所者や利用者に配慮された施設、その取り組み状況や運営方法などを調査・視察しました。

青森県市浦村では、本町でも検討されている温水プールを中心としたタラソテラピー施設で、公営では全国初の「しーうらんど海遊館」の視察を行いました。タラソテラピーは、海洋療法と訳され、海水や海藻など海の資源を利用して身体機能を高め、健康増進や疾病予防などに効果があるといわれています。

施設では、専門の指導員による海水の温水プールでの運動を中心に、アロマテラピーを取り入れたサウナ、海藻ベースの全身パック、泡と水流によるマッサージ、海水を霧状にしたマイナスイオンの中でのリラクゼーションなどが行われています。人口約3000人の村ですが、年間約4万



5000人の利用があり、平日の昼間で30名の方を訪れているのを見ることが健康維持増

進施設として住民に定着、受け入れられている印象を持ちました。今後は、医療機関とも連携し、リハビリにも役立てる計画が進められています。

今回、全国的に評価注目されている両町村の地域密着型といわれる健康福祉施策の視察では、今後の本町の健康福祉施策推進の上で、大変多くの参考にすべき点が多々調査することができました。

建設常任委員会

建設常任委員会では、6月30日から7月2日まで、北海道新得町の宅地分譲とレディス・ファーム・スクール事業並びに清水町の高橋徳男牧場の飼育・経営状況について調査・視察を行いました。

新得町は、北海道の重心、つまり北海道を皿回しのように棒で支えたとき、その支点の位置にあり、東西30km、南北62kmの広大な面積を有し、総面積は1064平方キロメートル、東京都の約1/2の大きさで、全国の町村中4番目の広さで、その内89%が森林によつて占められ、新得町北部一帯は、大雪山国立公園としての国有林であり、道内最大の森林資源を有する町で、特産品は「そば」であり、平成2年には農林水産大臣賞を受賞し、品質、味ともに日本一のそばの産地です。



人口7519人、世帯数3333世帯、農家数154戸、乳用牛674頭、肉用牛1万584頭、農地面積4694ヘクタール、小麦560ヘクタール、大豆390ヘクタール、馬鈴薯201ヘクタール、飼料作物715ヘクタール、そば162ヘクタール、てんさい303ヘクタールが主なものです。

新得町の宅地分譲事業については、昭和43年度より平成14年度までに18団地601戸を造成し、現在26区画の残り、95.7%が分譲済みとなっており、しらかば台団地に日本で初めて、円形の造成を行い、中心地には、公園を設けて分譲を行ったが、60区画の内、おもに北側に11区画が残り、あまり評判がよくない状況でした。

《分譲条件》

- ① 売買契約後8年から5年以内に20坪から30坪以上の住宅を建築
- ② 売買契約は、分譲決定後40日以内に締結
- ③ 分譲代金は、売買契約時に納入
- ④ 所有権移転登記は、住宅建築完了後
- ⑤ 期限内に建築できない場合は返還

《分譲の特典》

住宅に係る固定資産税を5年間助成

《分譲単価》

さわやか第1、第2団地については、坪5000円と安く、完売状況ですが、しらかば台、栄町第2団地については、坪2万5000円、2万9000円程度の団地では、60区画の内11区画、25区画の内15区画が残区画となっており、町営住宅の建設については、昭和55年より21団地726戸建設しており、現在、宅地分譲地に民間の賃貸住宅建設業者と連携し、業者が建設した物件について、10年間の賃貸物件と

して利用する条件で、建設物件、坪あたり8万円の助成を行い、分譲促進を行っていました。

レディスファームスクール事業については、これまで北海道ではOLや学生など農業以外から数多くの女性が多く農業実習に参加しており、しかしながら、最初から特定の農家に住み込みで実習する場合、少なからずカルチャーショックを受ける場合が多いようで、そこで、カルチャーショックを少しでも軽減し、ある程度の技術・知識水準を習得し、将来円滑に農業にかかわることができるよう女性専用のスクールを平成8年度に総事業費約3億5000万円、国費1/2の補助金で建設

《スクールの効果》

- ① 複数の農家での実習を通して、様々な経営や農作業を学ぶことができる。
- ② 農業を目指す研修生仲間の情報交換、懇談の中でのストレス解消、また将来就農した後の人脈づくりができる。
- ③ 一方で研修生にとって自分の時間と場所を確保できる。
- ④ 受け入れ農家にとつても、空き部屋の確保や、食事の配慮、プライバシーの確保などの問題が解消でき、安心して実習生を受け入れることができる。

《研修生の対象》

農業や農村に興味を持つ18歳以上の健康な独身女性

《研修コース》



① 酪農コース ② 肉牛コース ③ 畑作+酪農コース(夏期畑作、冬期酪農)

《研修内容》

- ① 農業実習をメインに実用的な農業技術を学ぶ。
- ② 地元関係機関を中心とした専門家による農業技術の理論や、実習では得難い内容の講義を受ける。
- ③ 農村女性の指導によるアイスクリーム作りや、農畜産物加工等の実習。
- ④ 新得町や十勝管内、道内の農業関係施設等を視察し、農業関連産業についての見聞を広める。
- ⑤ 実習農場での自家用野菜づくりや管理作業の実習。

《施設の概要》

個室：バストイレ付長期研修生が生活

宿泊室：短期研修生が生活

加工室：町内の女性グループの指導によるアイスクリームづくり等の実習

厨房：農畜産物加工・調理実習

講習室：研修生の講義や地域の集会等で使用

和室：研修生の懇談会や地域の集会等で使用

《貸与品》

作業服、長靴、帽子、寝具一式

《必要経費等》

管理費：個室12千円/月
教材費：50千円/年
食費：20〜25千円/月

《手当》

酪農コース：3千円/日
肉牛コース：3千円/日
畑作コース：2〜4千円/日

《その他の条件》

住民票を新得町に移転

健康保険は各自で対応
障害保険は新得町で加入
町のイベント等に参加協力

《修了生の動向》

修了生66人の内
新得町在住24人(内農業関係16人)内9人結婚
道内に在住21人(内農業関係20人)
道外・実家等21人(内農業関係3人)

以上、新得町はもろもろ道内外の農家の後継者対策に効果を出している。

清水町の高橋徳男牧場の飼育・経営状況については、近年、北海道では大規模経営に移行されている中、高橋牧場では、飼育頭数50頭程度で18ヘクタールの牧草地で夫婦と子供の3名で経営、高橋牧場の飼育乳牛は、他の牧場と違い、少数精鋭で、日乳量80kgの牛を頭に60kgの牛6頭が飼育されており、高橋牧場の搾乳量は、年間63万kgで1頭あたり年間2万kg搾乳の牛が6頭おり、平均乳量では1万3千kg、道内で2番目の優良牧場であり、子牛の販売は、市場に出さず、大半が庭先販売で、過去に産み落とした子牛が百万円の値段が付きましたが販売せず自家保留している。また、五色町にも高橋牧場より3頭の牛が導入されており、今後の搾乳量の増加に期待しています。

※各地の事務調査で地域特性を生かした諸事業は、大きな収穫であり勉強になりましたが、このことを五色での「対応」生かす」方策を探索・検討する必要性を痛感しています。

このページはみなさんの身近な出来事や話題などのページです。
 情報をお待ちしております。
 企画情報課 ☎ 33-0160

五色町青年団「20g」サルビアホールで花火交流



7月14・28日の両日、五色町青年団のメンバーがサルビアホールを訪れ、入所しているお年寄りらと花火をして楽しい時間をすごしました。

この交流は、昨年から行っているもので、施設玄関前の広場でお年寄りらと様々な花火を楽しみました。青年団長の濱田昌和さん（鮎原）は、「若い人達が人生の先輩であるお年寄りと交流することとは、大変価値がある。また、ボランティア意識の向上にもつながるので、今後このような活動を続けたい。」と語っていました。

海水浴シーズン到来!! 町内海水浴場海開き



7月1日新五色浜県民サンビーチ、7日都志海水浴場で海水浴シーズンの到来を告げる海開きが行われました。
 この日は、朝からあいにくの雨模様でしたが、観光協会関係者ら約10名が参加して神事が行われ、地元鳥飼八幡宮の米田宮司により祝詞をささげ、関係者らがシーズン中の安全とにぎわいを願いました。

ウエルネスパーク五色 カブト虫の島オープン!!

7月11日、ウエルネスパーク五色で、カブト虫とふれあうことができる「カブト虫の島」がオープンしました。

この「カブト虫の島」は一年間卵から飼育したカブト虫を、淡路島の形にかたどった飼育場で放し飼いにし、子供達が身近にふれあうことができるようにしたものです。この日、地元都志保育園の園児41名が招待され、大きなカブト虫を前に大変よろこんでいました。



熱戦!! 第39回 五色町女子バレーボール大会



7月6日、アスパ五色体育館で第39回五色町女子バレーボール大会が開催されました。

町内の18チームが4ゾーンに分かれて、日頃練習したチームワークを発揮し、熱戦を繰り上げました。Aゾーン優勝のふらわあ〜ずチーム（広石）は8月24日に西淡町で開催される全淡スポーツ大会での出場が決定しています。

なお、大会の結果は次の通りです。
 Aゾーン優勝 ふらわあ〜ず（広石）
 Bゾーン優勝 MINOBATA（鮎原）
 Cゾーン優勝 BKA（鮎原）
 Dゾーン優勝 角川（都志）

花老ふれあい朝市

7月12日、町民センター前で恒例となりました老人クラブ主催の「花老ふれあい朝市」が行われ、朝早くから新鮮な野菜や果物などを求めて、大勢のお客さんでにぎわいました。



消防団夏季訓練

7月27日、アスパ五色グラウンドで五色町消防団夏季訓練が行われました。

この日は、新入団員を対象として、ホースの取り扱いや放水の訓練を行いました。夏の暑さの中、真剣なまなざしで皆取り組んでいました。

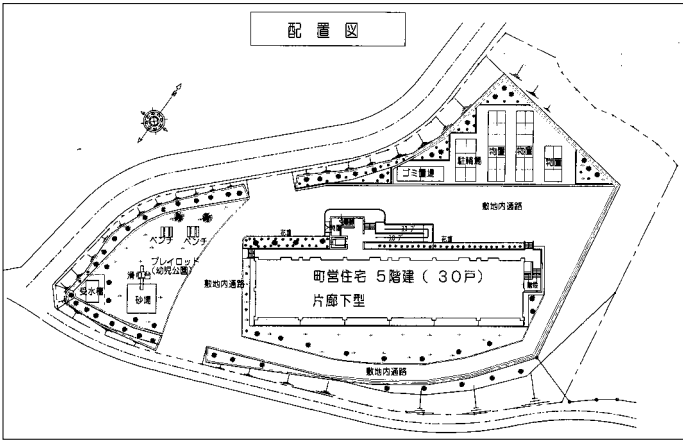


地域活性化に期待 町営住宅第2都志団地起工

7月5日、町営住宅第2都志団地の起工式が都志米山の建設予定地で、行われました。

町では、若者の定住対策と地域活性化対策と合わせて住環境の整備を図る目的で公営住宅の整備を計画的に進めております。近年都志地区では、高齢化、少子化に伴い人口の減少傾向が著しく地域住民から人口定着措置として、公営住宅の建設が急がれており、昨年度の朝日ヶ丘団地につづき建設されます。

第2都志団地は、鉄筋コンクリート造り5階建。2LDK30戸(オール電化方式)で、来年4月入居開始の予定です。

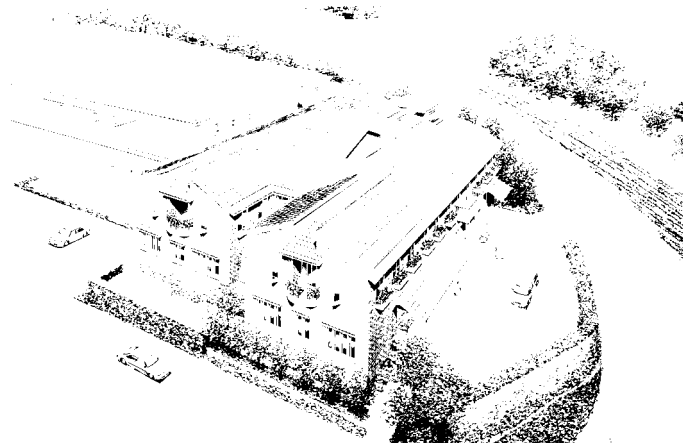


快適な医療環境を 五色診療所移転改築工事

7月5日、五色診療所移転改築起工式が都志大日の改築予定地で、行われました。

五色診療所は昭和57年3月に開設されて以来、外来や入院業務に加えて、人間ドック、保健事業、介護保険事業等に取り組んでいます。施設の老朽化が進むとともに、施設が手狭になってきていました。高齢化が進行する中で、より良いサービスを住民に提供するため、この度移転改築工事を行います。

建物は来年2月に完成し、4月から診療を開始する予定です。



全国高校総体に 町内から9名出場



7月28日～8月24日長崎県諫早市・琴海町で開催される全国高校総体(インターハイ)に出場される町内在住の高校生が7月22日、役場を訪れ、助役、教育長らと大会へ向けての取り組みや目標について話しました。

なお、出場者は次の通りです。

- 酒井 晋也(淡路高3年 鳥飼)
- 若竹 里枝(洲本高3年 鳥飼)
- 大谷 一世(洲本高3年 広石)
- 高丸 晴葉(洲本高3年 都志)
- 古家佳那子(洲本高3年 鮎原)
- 藤井 翔太(洲本実高3年 鳥飼)
- 木下 雅人(洲本実高3年 鳥飼)
- 平田 雅照(洲本実高3年 都志)
- 山下 泰師(洲本実高3年 鳥飼)

勲四等瑞宝章

元五色町長 齋藤貢さん



7月27日、春の叙勲を受けた齋藤貢さん(広石)の受賞を祝う会が行われました。

春の叙勲は毎年4月29日に発令され、学術の研究や芸術文化の発展、産業振興、医療や福祉、教育、更生保護など様々な分野で功績のあった人に贈られるもので、淡路島内からは地方自治、教育、消防功労分野で4人が受章しました。

齋藤さんは、町会議員2期8年、助役2年半を務め、昭和54年町長選に初当選し、平成7年まで4期16年間を務めました。在任中は「健康の町」を宣言し、健康福祉のまち五色を築きあげ、企業誘致や高田屋嘉兵衛公園などの整備に力を注ぎ、退任後は、「大河ドラマ『高田屋嘉兵衛』を実現する会」実行委員長として活躍しました。現在は町出身のMK磁石を発明した故三島徳七氏をたたえる「三島徳七顕彰会」会長を務めています。

住民基本台帳ネットワークシステム

【住民基本台帳ネット第二次サービス開始(本年8月25日から)】

昨年8月5日住民サービスの向上と事務の効率化を目的に、住民基本台帳ネットワークシステム(以下住民基本台帳ネット)の第一次サービスが開始されました。これにより、行政機関に本人確認情報の提供が可能となり、現在行政機関への申請や届出(パスポート等)の際に住民票の写しが必要となっており、又共済年金受給者の現況届提出等も廃止することができるようになりました。



第二次サービスの
内容は?
次のようなサービスが
始まります。

【住民票の写しの広域交付】

全国どこの市区町村でも自分の住民票の写しが取れるようになります。

住民基本台帳ネットを活用して全国の市区町村で住民票の情報のやり取りができるようになることにより、全国どこの市区町村でも、住民基本台帳カード・運転免許証などを市区町村の窓口で提示することによって、本人や世帯の住民票の写し(※本籍地の表示を省略したもの)の交付が受けられるようになります。

【転入転出手続きの簡素化】

住民基本台帳カードの交付を受けている場合は、転出届を郵送で行うことにより、引越の手続きで窓口に行くのは転入時1回だけで済みます。

現在引越の場合には、まず住んでいる市区町村に転出届を行い、転出証明書の交付を受けた上で、引越先の市区町村に転入届を行う必要があります。住民基本台帳カードの交付を受けている場合は、引越先の市区町村窓口で提示して転入届を行うことにより、引越の場合に窓口に行くのが転入時の1回だけで済むようになります。※但し国民健康保険・介護保険・税関係等で別途窓口へ来て頂く場合がございます。

高度のセキュリティ機能を備えたICカードを採用します
—住民基本台帳カード交付—

*住民基本台帳カード申込み方法

受付場所 住民課窓口
受付日 平成一五年八月二十五日から開始
対象者 希望する住民の方(外国籍の方は除きます)
カードの種類 A(顔写真無) B(顔写真有)
申請時 写真付を希望される場合は六ヶ月以内に撮影した写真(無帽・正面・無背景・縦4.5cm×横3.5cm)一枚
必要なもの 印鑑
カード交付日 申請から約2週間後(暗証番号を設定していただく必要がある為、本人に来庁して頂く必要があります)
交付時 官公署発行の顔写真付き本人確認資料
必要なもの (運転免許証・パスポート等) ※無い場合は回答書にて本人確認を行います
カード交付料 五〇〇円



- ① 住民票の写しの広域交付申請時に本人確認資料として活用できます。
- ② 転入転出手続きの特例処理(簡素化)が受けられます。
- ③ 写真付を希望される場合は、公的な証明書として利用できます。

※住民基本台帳カードは町外へ転出しますと、再度交付申請が必要です。

【お問い合わせ】

住民課 ☎ 33-0160

鳥飼八幡宮・懸仏・明法寺「鏡像」町文化財に指定

この度、鳥飼中の鳥飼八幡宮所蔵の懸仏と鳥飼浦の明法寺所蔵の鏡像が町文化財に指定されました。

鏡像は鏡の表面に神像、仏像、梵字などを線刻し、社寺に奉納礼拝したものです。本来鏡は神社の神体として祀られる場合が多かったが、神仏習合によってこれに本地仏の姿や種子を刻出するようになり、鏡像または御正体とも呼ばれました。中世にはさらに半肉彫の鑄像を銅板に取り付けた懸仏が生まれました。鏡像の特徴は、丸い鏡に蹴り彫りで仏像を彫つてあるので平面的です。懸仏の特徴は仏像を一体化して貼りつけてあるので立体的です。鳥飼八幡宮の懸仏は仏像を半肉彫りにしたものを銅板に貼りつけたもので、時代的には平安から鎌倉・南北朝・室町時代の制作と考えられます。明法寺の鏡像は、鏡ではなく鍍金した銅板に仏像を彫つてあり鎌倉時代の制作と考えられます。



『国の教育ローン』取扱中

ご利用いただける方	高校・大学等に入学・在学される方の保護者で、世帯の年収が990万円(事業所得者は770万円)以内の方
ご融資額	学生・生徒お一人につき200万円以内
お使い道	・学校納付金(入学金、授業料など) ・受験にかかった費用(受験料、交通費、宿泊費等) ・アパート、マンションの敷金、家賃など
ご返済期間	10年以内
ご返済方法	・毎月元利均等返済 ・ボーナス月増額返済 ・ステップ返済
据置期間	在学期間内で元金のご返済を据置くことができます。(ご返済期間に含まれます。)
利率	年1.5%(平成15年7月1日現在)
保証	(財)教育資金融資保証基金または保証人(1名以上)

※「国の教育ローン」は1年中お取扱いしています。
※外国の大学などへの留学資金もお取扱いしています。

◆問い合わせ・相談

〒673-0898 明石市樽屋町8-36
国民生活金融公庫明石支店
TEL(078)912-4114

忘れないでね!! 児童扶養手当等の現況届

児童扶養手当受給者の方は現況届を8月31日までに、特別児童扶養手当受給者の方は所得状況届を毎年9月10日までに提出することになっています。

この届により、8月分以降の手当の支給について決定しますので、必ず町役場住民課へ提出してください(提出がない場合は、8月分以降の手当は支給されませんので、ご注意ください)。

【児童扶養手当とは】

母子家庭の生活の安定と自立を促進するため、児童の母親又は母親に代わって児童を養育している人に支給されます。(父親がいても極めて重度の障害がある場合、要件によって支給されます。)

【特別児童扶養手当とは】

身体または精神に障害がある児童を監護する父母、または父母に代わってその児童を養育している人に支給されます。

◆問い合わせ先

役場住民課 33-0160(内線251・252)

♥♥♥♥♥♥♥♥ はあとふるクッキング ♥♥♥♥♥♥♥♥

ねばねばそうめん



(1人分) エネルギー…162kcal

暑い夏を乗りきる。栄養満点でさっぱりした料理を紹介します。

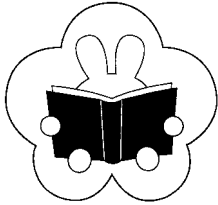
<作り方>

- ①そうめんを茹でておく
 - ②オクラはさっと茹でて、小口切りにする。
 - ③長芋は皮をむいて、ビニール袋に入れて、叩いてつぶしておく。
 - ④器に①②③とめかぶをのせ、めんつゆをかけて、のり、わさびをのせる。
- ☆薬味に、ネギ、青しそ、みょうがetcをかけてもいいでしょう。

☆モロヘイヤや納豆のネバネバも◎

都志地区 掛 嘉春
夏井 竹美

材料4人分	
そうめん ……2束	オクラ ……8本
長芋 ……150g	めかぶ ……50g
めんつゆ ……適量	のり ……適宜
わさび ……適宜	



町立図書館

えるる五色

〈図書館カレンダー〉

〈8月〉

〈9月〉

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2		1	2	3	4	5	6
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
24	25	26	27	28	29	30	28	29	30				
31													

●が休館日です

●開館時間 午前10時～午後6時(金曜日のみ午後7時まで)

町立図書館 えるる五色 ☎32-1693

行事のお知らせ

●ビデオ上映会(毎月第2土曜日)

9月13日(土) 11:00～

●おはなし広場(毎月第3土曜日)

9月20日(土) 13:30～

●えるる倶楽部(毎週土・日曜日)

絵本などの読み聞かせ

11:00～、14:00～(2回)

※行事が重なる場合は変更あり

本のこと、知りたいことなど何でもお問い合わせ下さい。
調べもののお手伝いをします

第44回五色町畜産共進会

開催日時 9月12日(金)午前9時～

開催場所 五色県民健康村グラウンド

内容 和・乳牛80頭出品予定

お楽しみ抽選会があります

主催 五色町

日の出農業協同組合五色支店

問い合わせ先

役場農林水産課 ☎33-0160

全国一斉 無料青年後見相談会

【開催日時】 9月6日(土)午後1時～4時

【開催場所】 洲本市総合福祉会館 3F

【相談内容】

①成年後見制度の概要や利用方法について

②高齢者・障害者の方の財産管理・処分に関すること
(たとえば、将来、もし痴呆になったら財産管理はどうしよう。自分が亡くなった後の障害を持つ子の生活が気がかり等)

③その他高齢者や障害者が困ったり、不安に感じていること

※当日は、リーガルサポートの社員である司法書士が相談員となります。

【問い合わせ先】 濱口司法書士事務所

☎0799-62-5829

～ 個人事業税の納税について ～

個人事業税は、所得税、住民税とは別に個人で事業を行う方にかかる税です。

第1期分の納付期限は、**9月1日(月)**ですので、最寄りの銀行・郵便局等の金融機関で納めましょう。

また、納税には、便利で確実な口座振替を是非ご利用下さい。

役立っていますあなたの県税

兵庫県淡路県民局(洲本県税事務所) ☎26-2032

園内もおしスケジュール

8/15~9/15

〈8月〉

15金
16土
17日 (夢)フラワーアレンジメント体験 ラッピング体験
18月
19火
20水 (夢)パンづくり教室
21木
22金 (ゆ)夫婦の日
23土 (夢)パンづくり教室
24日 (G)インドアテニス大会(夢)ちりめんづく るおいちゃんおばあちゃん人形づくり体験
25月 (夢)キティちゃん のクッキーづくり体験
26火
27水
28木 (夢)定休日
29金
30土 (夢)型染め体験
31日

〈9月〉

1月
2火 (ゆ)メンズデー
3水
4木 (ゆ)キッズデー (夢)パンづくり教室
5金 (ゆ)レディースデー
6土 (夢)和紙人形づくり体験(G)全日本フ トサル大会兵庫県大会淡路地区予選
7日
8月
9火 (ゆ)メンズデー
10水
11木 (ゆ)(G)(夢)(茶)定休日
12金 (ゆ)レディースデー
13土
14日 (夢)フレッシュフラワー アレンジメント体験
15月

(浜)浜千鳥 (ゆ)ゆ〜ゆ〜ファイブ
(夢)夢工房 (G)GOGOドーム
(業)菜の花ホール (洋)洋ランセンター
(茶)おふさ茶屋

○浜千鳥 ☎33-1600
○夢工房 ☎33-1540

ウェルネスパーク五色〔高田屋嘉兵衛公園〕

公園通信

Wellness
Letter
vol. 74

毎月のもよおし情報などが満載の「高田屋公園イベント情報」をケーブルテレビで放映しています。是非ご覧ください。

公園ホームページも毎月更新中です! <http://www.takataya.jp/>

キティちゃんのクッキーづくり体験
参加者募集

キティちゃんのかわいいクッキーを作ります。食べてもいいし、飾っても楽しいクッキーづくりです。

〔夢工房〕

◇開催日 8/25(月)
◇開始時間 10時〜
◇対象 小学4年以上〜中学生

◇参加費 2000円
◇定員 10名(先着順)
◇申込締切 8/22(金)
◇お申込み 夢工房

マトリョーシカ・デザイン画
コンクール開催中

〔菜の花ホール〕
マトリョーシカのデザイン画に挑戦してみませんか。最優秀作品に選ばれると、日本人絵付け作家が世界でただ一つのマトリョーシカを制作してくれます。
◇募集期間 8/31(日)まで
◇応募方法 応募用紙を菜の花ホールに設置しています。詳しく

くはお電話またはホームページをご覧ください。
<http://takataya.jp/nanohana/sayaka/sayakahm>

◇お問い合わせ 菜の花ホール

ニューヨークの子供
アフガニスタンの子供
「あの日のことをかきまし
た」原画展 開催中

〔菜の花ホール〕

NGO「国境なきアーティストたち」は、紛争地でテロや空爆にあつた子供たちを絵の指導を通して心の傷を癒す芸術療法活動を実践されています。まだ記憶にも新しいニューヨークの無差別テロや、アフガニスタンでの戦争をこども達はどうのように受け止めたのか。彼らの絵を通して平和の尊さを問い直します。大人にも子供にも見ていただきたい作品です。

◇会期 8/31(日)まで
◇開館時間 10時〜17時

敬老の日
入浴回数券セール
〔ゆ〜ゆ〜ファイブ〕

敬老の日になんで、入浴回数券をご購入の方にさらに利用券2枚プレゼントします。お得なこのセールを是非ご利用ください。

◇発売期間 9/12(金)〜18(木)
◇価格 6000円

*65歳以上の回数券は5000円

淡路島の星空展 開催中

〔夢工房〕

◇会期 8/31(日)まで
◇開館時間 9時30分〜17時
*第2・4木曜日は休館
◇観覧無料

兵庫県高等学校写真真連盟
秋季コンテスト淡路支部展

〔夢工房〕

◇会期 9/18(木)〜24(木)
◇開館時間 9時30分〜17時
*第2・4木曜日は休館
◇観覧無料

第6回菜の花まつりフォトコンテストの結果を公園ホームページで発表しています。

♪☆☆☆☆☆☆☆☆ 夢工房体験メニュー ☆☆☆☆☆☆☆

8/17(日) フラワーアレンジメント体験 ●時間→13:30~ ●料金→2000円 ●締切15日	8/25(月) キティちゃんのクッキーづくり体験 ●時間→10:00~ ●料金→2000円 ●締切25日
8/17(日) ラッピング体験 ●時間→13:30~ ●料金→1800円 ●締切15日	8/30(土) 型染め体験 ●時間→13:30~ ●料金→1200円 ●締切29日
8/24(日) ちりめんのおいちゃんおばあちゃん人形づくり体験 ●時間→13:30~ ●料金→2000円 ●締切22日	9/6(土) 和紙人形づくり体験(かぐや姫) ●時間→13:30~ ●料金→1800円 ●締切4日

そば打ち・うどん打ち体験は、前日までにご予約いただければ随時体験できます。

☆お申込み・お問い合わせは夢工房まで ☎33-1540

○ゆ〜ゆ〜ファイブ ☎33-1601
○菜の花ホール ☎33-0354
○GOGOドーム ☎33-0343
○五色洋ランセンター ☎33-0261

情報ひろば

◇ INFORMATION ◇

お知らせ

飲用井戸の衛生対策について

今年3月、茨城県で井戸水のヒ素汚染事例がありました。そこで、井戸水を飲用に利用されている方にお知らせします。

●水道普及地域の方は、飲用にはできるだけ町水道水を使ってください。

●引き続き井戸水を使用する場合は、安全性を確認するため、水質検査をされるようお勧めします。(自己負担で、水道法に規定する水質基準(全項目検査))

◆問い合わせ先

淡路県民局 津名健康福祉事務所 衛生課
☎0799-62-0181

動物飼育セミナー 「ペットの暮らしと健康」

現在、ペットを飼っておられる方、これから飼いたいと思っておられる方を対象にしたペットと人間の共生のために大切なこととお話するセミナーです。

◆日時

8月29日(金)
午後2時～3時30分

◆会場

洲本総合庁舎1F中会議室

◆定員

30名程度

◆参加費

無料

◆講師

洲本健康福祉事務所 主任 王秀一

◆申込締切

8月21日(木)

◆申込・問い合わせ先

洲本健康福祉事務所 薬務生活衛生課
☎22-3345

募集

ひょうご ユース・ワークプログラム (就業体験) 受講生募集

兵庫県では、民間企業・福祉施設・NPO等での就業体験を通じて、職業人としての基本的知識を学ぶなど、自律した社会人の養成と早期就職の支援を目的とした「ひょうごユース・ワークプログラム」を実施しています。

◆対象

平成15年4月1日現在、大学、短大等を卒業後5年以内の県内在住者で未就業の者

◆募集期間

8月5日(火)～8月26日(火)

◆研修期間

9月11日(木)～10月21日(火)のうち26日間

◆定員

60名程度(抽選)

◆説明会

8月18日(月)午後2時～
兵庫県中央労働センター

◆その他

1日20000円の研修手当を支給

◆問い合わせ先

県職業能力開発協会
☎078-371-2091

自衛官募集

◆種目

- ①防衛大学校
- ②防衛医科大学校
- ③看護学生

◆身分

特別職国家公務員

◆応募資格

- ①②高卒(見込含) 21歳未満の者
- ③高卒(見込含) 24歳未満の者

◆受付期間

①(推薦) 9月5日(金)～9月9日(火)

②③(一般) 9月12日(金)～10月10日(金)

◆試験期日

- ①(推薦) 9月20日(土)～21日(日)
- ②③(一般) 9月20日(土)～21日(日)

◆見学日

9月20日(土)～21日(日)

- 11月8日(土)～9日(日)
- ②11月1日(土)～2日(日)
- ③10月19日(日)

◆問い合わせ先

自衛隊兵庫地方連絡部
☎078-3331-9896
ホームページアドレス
<http://www.hyogo.pljda.go.jp>

平成15年度第3期分募集 「走る県民教室」

県では、県民の皆さまに県の施設などを見学していただくことにより、県政についてのご理解を深めていただくとともに、地域間交流を図っていただくため、バス借り上げ費用の一部を助成しています。

◆利用できる団体

淡路島内の自治会・高齢者・女性・青少年等の地域団体等(20名以上)

◆利用条件

県の見学対象施設を2ヶ所以上、または県及び市町の見学対象施設をそれぞれ1ヶ所以上見学して下さい。また、1施設あたり概ね40分以上の見学が必要です。民間の貸し切りバス使用でレンタカーは除く。県内1日、または1泊2日(島外宿泊)コースとします。

◆見学日

9月20日(土)～21日(日)

10月1日(水)～12月31日(水)

◆募集期間
8月27日(水)～9月9日(火)

◆申込・問い合わせ先
〒656-0002
洲本市塩屋2-4-5

淡路県民局企画調整部調整課
☎26-2009

兵庫県立神出学園

平成15年10月生募集

兵庫県では、こころ豊かな人づくりを進める一環として不登校等の青少年を対象とした新しい学びの場として、県立神出学園を設置しています。

◆募集人員
20名程度

◆対象者
中学校及びこれに準ずる学校を卒業した県内に在住する20歳未満の男女で、不登校によって進路発見が困難な状況にありながらも、自分の生き方や進路を見つめたいという意欲をもち、体験学習や寮での共同生活ができる人

◆在籍期間
2年以内(全寮制)

◆願書受付期間
8月18日(月)～9月17日(水)

◆授業料
無料(ただし、給食費や体験

活動費等月額5万円が必要)

◆問い合わせ先
兵庫県立神出学園 教務課
☎078-965-1122

障害者訓練生の募集

兵庫県伊丹市にある国立県営兵庫障害者職業能力開発校では、平成16年度訓練生を募集します。

◆募集対象
障害を有する人等で一般の能力開発施設において訓練を受講することが困難な人

◆訓練科目(訓練期間)
臨床検査科(3年間)
メカトロニクス科(2年間)
OAシステム科(1年間)
グラフィックアート科(1年間)

◆受付期間
9月1日(月)～10月9日(水)

◆募集定員
各科20名

◆選考日
10月22日(水)

◆問い合わせ先
国立県営
兵庫障害者職業能力開発校
☎072-782-3210

補助金を利用して合併浄化槽の早期設置を!!

合併浄化槽の補助金

家庭などの排水は下水道等または浄化槽により処理する必要がありますが、どちらの処理かはお住まいの区域により異なります。

現在、浄化槽を設置する場合、合併浄化槽の設置が義務づけられており、町では、設置費用の約半分を国・県・町で補助金(別表1)として交付してきました。

しかし、平成16年度をもって県補助金が廃止になる方向のため、補助金が減額になる可能性があります。また、予算の範囲内での交付なので申請が集中した場合は補助金を交付できないこともありますので、早期の設置をお勧めします。

し尿のみを処理する「単独浄化槽」をお使いの方も、台所や風呂、洗濯などの生活雑排水も一緒に処理できる合併浄化槽の設置をお願いします。

補助対象区域

都志地区公共下水道区域及び神陽台地区コミュニティプラント区域を除く町内全域。詳しくは町役場生活環境課で補助対象区域に該当するかを確認してください。

法定検査が必要!

①法定検査とは
浄化槽の設置者は、浄化槽法に基づき単独・合併浄化槽にかかわらず兵庫県に代わって兵庫県水質保全センターが行うもので、年1回必ず受けなければなりません。

②検査の制度
新たに浄化槽を設置した場合、使用開始後6ヵ月から8ヵ月の間に検査(7条検査)を受けます。

その後、定期検査(11条検査)を年1回受けなければなりません。

今後の検査実施については、兵庫県水質保全センターから検査通知の案内がありますので受検してください。

水質保全センター(☎078-306-6021)

保守点検・清掃の委託
①浄化槽の保守点検は、法律により設置者に義務づけられています。

②保守点検回数

合併浄化槽は3～4ヵ月に1回以上の保守点検が必要です。また、単独浄化槽は処理方式により異なり、全ばつ気方式は3ヵ月、分離ばつ気方式は4ヵ月に1回以上の点検が必要です。

③浄化槽の清掃

清掃は保守点検に基づき、その時期を決定しますが、年に1回は行ってください。

全ばつ気方式については、おむね6ヵ月に1回以上行ってください。

※詳しくは、役場生活環境課、県民局県民生活環境課(☎26-2072)、兵庫水質保全センター(☎078-306-6021)まで。

〈別表1〉

人槽区分	限度額
5人槽	354,000円
7人槽	463,000円
10人槽	571,000円
11人槽以上	1,033,000円

おめでた

〈出生〉出生届は生まれた日から14日以内に

あかちゃん	誕生日	保護者	地区
松原 佳太	4月1日	宏 明	塔 下
新家 亜里紗	6月23日	秀 樹	吉 田
土橋 茉依	7月5日	泰 博	広石中
吉岡 建人	7月4日	弘 之	鳥飼浦
安倍 広人	7月8日	一 雅	鮎の郷
富田 雅大	7月17日	伸 一	鮎の郷
榎本 晴斗	7月18日	貴 文	広石中
川口 登夢	7月23日	盛 揮	鳥飼浦

おくやみ

死亡届は死亡の日から7日以内に

なまえ	死亡日	年齢	地区
山本 忠男	7月2日	65歳	神 陽
祖家 明浩	7月8日	65歳	塔 下
高田 正岩	7月9日	84歳	万 歳
吉田 嘉男	7月10日	84歳	鳥飼中
投石まつゑ	7月18日	73歳	米 山
尾上 弘展	7月25日	42歳	鮎原上
福岡よしゑ	7月29日	90歳	鳥飼浦

この欄に載せたくない人は、役場企画情報課へお申し出ください。

9月の健康づくり事業（予定）

町ぐるみ健診

9月1日(月)・2日(火) JA日の出都志支店
 9月3日(水)・4日(木) JA日の出鮎原支店
 9月5日(火) 鳥飼防災センター
 9月8日(月)・9日(火) JA日の出五色丘支店

受付：午前8時～11時30分
 ※健診前日までに申し込みのない方は受診できません

こころの相談

9月4日(木) 健康福祉総合センター
 9月19日(金) 鮎原健康管理センター
 時間：午後1時30分～
 ※事前に予約してください
 ※専門医が相談に応じます
 問い合わせ：保健センター（☎33-0596）

子育て相談

9月11日(木) 保健センター
 時間：午前9時15分～
 ※対象年齢は決まっています。どなたでもお越し下さい
 ※来られるときは事前にご連絡下さい
 ※母子手帳をお持ちください

母子手帳交付

9月2日(火)・16日(火) 健康福祉総合センター
 時間：午後3時～5時（2日）
 午前9時30分～11時（16日）

ハイハイ教室

9月25日(木) 保健センター
 受付：午前9時15分～9時45分
 対象：平成14年9月～10月生まれ
 ※問診票、母子手帳をお持ち下さい

にここ教室

9月24日(水) 保健センター
 受付：午後1時15分～1時30分
 対象：平成13年3月～5月生まれ
 ※問診票、母子手帳をお持ち下さい

子宮がん検診

9月24日(火)～9月26日(金) 柳澤医院
 受付：午後3時～4時
 ※事前に保健センターまで申し込んでください
 ※休診日は実施していませんのでご注意ください

上記の問い合わせ：保健センター（☎33-0596）

- 役場・教育委員会 ☎33-0160
- 健康福祉総合センター ☎33-0503
- 地域福祉センター ☎35-1166
- 淡路五色ケーブルテレビ ☎32-0486
- 五色診療所 ☎33-0597
- 鮎原診療所 ☎32-0530
- 塚診療所 ☎35-0560
- トレーニングセンター ☎33-1254
- ウェルネスパーク五色 ☎33-1600
- ゆ〜ゆ〜ファイブ ☎33-1601
- Go Go ドーム ☎33-0343
- 中山間総合活性化センター ☎32-1211
- アスパ五色 ☎34-1177
- 町立図書館「えるる五色」 ☎32-1693

固定資産税

第2期

納期限は

9月1日(月)です。

—五色町役場税務課—

成功させよう！ 2006年 “兵庫国体”



少年男子サッカー開催地

五色町

(会場 アスパ五色)